

平成 24 年度 とちぎ夢大地応援団 カレッジ活動「下秋山」

第3回活動報告 H25・2・3(日)

第3回目となる今回の活動には、学校法人TBC学院・国際情報ビジネス専門学校公務員学科の学生15名と引率の小城先生が参加しました。

下秋山地区は、高齢化等により長年耕作しないで放置された田畑に雑灌木が繁茂し、そこがイノシシの住処となり被害が増加してきました。このため3年にわたり夢大地応援団等の協力を得て耕作放棄地の刈り払いを行い、昨年度からはイノシシ防止柵を設置して被害防止に努めています。今回はこの防止柵の設置作業を手伝いました。

なお幸いにして厳冬期にも係わらず、快晴で比較的温暖の中で作業ができました。

○ 開 会

下秋山公民館で松島町会長・関塚産業部長の出迎えを受けました。



松島町会長・関塚産業部長



○ 作 業

町会の方々が早朝から作業を行っている5カ所に移動して、防止柵となるワイヤーメッシュと支柱用の鉄棒の運搬をはじめました。傾斜で不安定な所もありますが、参加者の中には卒業後4月から消防士・警察官・自衛官になる学生もいるため、力仕事は得意です。



ワイヤーメッシュの運搬



杉林の中に設置



道路脇にも防止柵



軽トラックへ積み込み



力仕事は得意 4月からは消防士



○ 昼食

公民館で、町会で用意して頂いた昼食を 皆さんと一緒に頂きました。



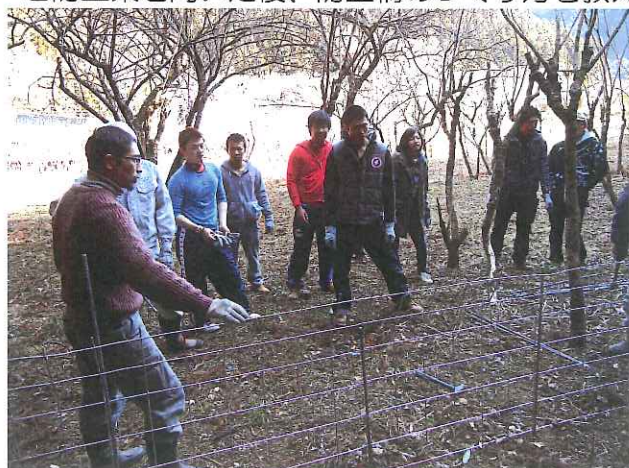
○ 全員で記念写真

昼食後、下秋山町会の皆さんと一緒に記念写真を撮りました。



○ 午後の作業

午後は学生だけで防止柵をつくりました。関塚さん夫妻から秋山町のイノシシ等の獣害状況と防止策を聞いた後、防止柵のつくり方を教えて頂いた後、作業に取り組みました。



支柱・ワイヤーメッシュ・結束金の仕方を教えてもらう



支柱打ち



結束金にとりつけ



並行に・5cm 土にいれて・・・



急斜面にも設置



○ 最後に

カレッジ活動を通して、学生は「普段経験できないことを体験し、またボランティア精神を学び、成長することが出来たと思う。」との感想を述べ、小城先生からは「地域の問題を自分が経験して、自分たちが何をするか学ぶことができた。機会を与えて頂き感謝しています。」との言葉に心強くしました。



ご苦労様でした。立派な大人になって下さい！